

# 音楽学部音楽学科・カリキュラムツリー

## 音楽学部ディプロマ・ポリシー

大学3ポリシーのもと音楽学部では、音楽家・舞踊家として時代の潮流に流されることなく、音楽のもつ共感性を通して他者と関わり、自らの役割を果たしていける人格を養成します。

1. 音楽・舞踊に関わる豊かな感受性と専門的知識・技術を備え、また芸術全般に関する教養をもち、さまざまな文化について理解する能力
2. 音楽・舞踊を通じてさまざまな共演者や聴衆・観衆と交流、交感できるコミュニケーション力を備え、さまざまな企画を自ら立ち上げる能力
3. 芸術家として高い倫理性を持ち、音楽・舞踊を通してより善い社会の実現のために活動できる能力

音楽学部では上記のような能力を修得して所定の単位を取得すること。その際下記のような学内発表を行うことが求められます。これらの卒業要件を満たした人に対して、学士（音楽）の学位を授与します。

1. ソロリサイタルにおいて、一定のプログラムを構成しこれを実演できること
2. 卒業演奏・公演において、広く公開された場で専門的技能を披露できること

## 器楽専攻, 声楽専攻, ミュージック・クリエイション専攻

		1年次	2年次	3年次	4年次
		理論と実技の基礎的な力を養う	幅広い音楽科目を学び視野を広げ 専門的知識と実技の力を養う	幅広い専門知識と芸術全般の教養を深め 理論と実技の専門性を磨く	高度な専門的知識・技術を修得し、自ら主体的に学び卒業研究を行い ソロリサイタルと卒業演奏及び卒業作品で発表する
メ ジ ャ ー 科 目	専攻共通 音楽理論 音楽史 科目	ソルフェージュⅠ 和声学Ⅰ 音楽史Ⅰ	ソルフェージュⅡ 和声学Ⅱ 表式読 音楽史Ⅱ	和声学Ⅲ 対位法ⅠⅡⅢ	和声学Ⅳ
	主専攻 科目群	ピアノMajorⅠ オルガンMajorⅠ チェンバロMajorⅠ 弦楽器MajorⅠ 管楽器MajorⅠ 打楽器MajorⅠ ハープMajorⅠ 声楽MajorⅠ 作曲・編曲基礎実技Ⅰ D.T.M.基礎実習 リサイタルⅠ	ピアノMajorⅡ オルガンMajorⅡ チェンバロMajorⅡ 弦楽器MajorⅡ 管楽器MajorⅡ 打楽器MajorⅡ ハープMajorⅡ 声楽MajorⅡ 作・編曲基礎実技Ⅱ D.T.M.実習 音楽学基礎実習 演奏・指揮実習 リサイタルⅡ	ピアノMajorⅢ オルガンMajorⅢ チェンバロMajorⅢ 弦楽器MajorⅢ 管楽器MajorⅢ 打楽器MajorⅢ ハープMajorⅢ 声楽MajorⅢ 作・編曲基礎実技Ⅲ D.T.M.実習 音楽学実習 演奏・指揮実習 リサイタルⅢ	ピアノMajorⅣ オルガンMajorⅣ チェンバロMajorⅣ 弦楽器MajorⅣ 管楽器MajorⅣ 打楽器MajorⅣ ハープMajorⅣ 声楽MajorⅣ 作品制作 ミュージッククリエイション実習
	Minor & Second Major 科目群	ピアノMinorⅠ 声楽MinorⅠ 器楽MinorⅠ	ピアノMinorⅡ 声楽MinorⅡ 器楽MinorⅡ	ピアノMinorⅢ 声楽MinorⅢ 器楽MinorⅢ 作曲MinorⅢ	ピアノMinorⅣ 声楽MinorⅣ 器楽MinorⅣ 作曲MinorⅣ
	アンサンブル科目群	合唱Ⅰ(日本の伝統的な歌唱を含む) ウインド・オーケストラⅠ 弦楽合奏Ⅰ 管打合奏Ⅰ オーケストラⅠ	合唱Ⅱ(日本の伝統的な歌唱を含む) ウインド・オーケストラⅡ 弦楽合奏Ⅱ 管打合奏Ⅱ オーケストラⅡ	合唱Ⅲ ウインド・オーケストラⅢ 弦楽合奏Ⅲ 管打合奏Ⅲ オーケストラⅢ 室内楽Ⅲ	合唱Ⅳ ウインド・オーケストラⅣ 弦楽合奏Ⅳ 管打合奏Ⅳ オーケストラⅣ 室内楽Ⅳ
	選択必修科目群	音楽学各論	音楽学各論	音楽学各論	音楽学各論
	その他 音楽専門教育 科目群	ピアノ分野 声楽分野 作曲分野 その他の 音楽専門分野 教職課程科目	伴奏実習Ⅰ ピアノ重奏Ⅰ イタリヤ前奏論法 日本歌曲唱法 声楽アンサンブル 洗練曲 楽論 舞台観劇	伴奏実習Ⅱ ピアノ重奏Ⅱ イタリヤ前奏論法 日本歌曲唱法 声楽アンサンブル 洗練曲 楽論 舞台観劇	伴奏実習Ⅲ ピアノ重奏Ⅲ オルガン研究 演奏指導実習 ドイツ前奏論法 フランス歌曲唱法 音声学 洗練曲 楽論研究 コンピュータ音楽 音楽によるアウトリーチ(講義) 指揮法 スコア・リーディング 伴奏法 合奏(和楽器を含む) 音楽科教育法ⅠⅡⅢⅣ
					卒業演奏及び卒業作品

# 音楽学部音楽学科・カリキュラムツリー

## 音楽学部ディプロマ・ポリシー

大学3ポリシーのもと音楽学部では、音楽家・舞踊家として時代の潮流に流されることなく、音楽のもつ共感性を通して他者と関わり、自らの役割を果たしていける人格を養成します。

1. 音楽・舞踊に関わる豊かな感受性と専門的知識・技術を備え、また芸術全般に関する教養をもち、さまざまな文化について理解する能力
2. 音楽・舞踊を通じてさまざまな共演者や聴衆・観衆と交流、交感できるコミュニケーション力を備え、さまざまな企画を自ら立ち上げる能力
3. 芸術家として高い倫理性を持ち、音楽・舞踊を通してより善い社会の実現のために活動できる能力

音楽学部では上記のような能力を修得して所定の単位を取得すること。その際特に下記のような学内発表を行うことが求められます。これらの卒業要件を満たした人に対して、学士（音楽）の学位を授与します。

1. ソロリサイタルにおいて、一定のプログラムを構成しこれを実演できること
2. 卒業演奏・公演において、広く公開された場で専門的技能を披露できること

## 舞踊専攻

		1年次	2年次	3年次	4年次	
		理論と実技の基礎的な力を養う	幅広い音楽科目を学び視野を広げ 専門的知識と実技の力を養う	幅広い専門知識と芸術全般の教養を深め 理論と実技の専門性を磨く	高度な専門的知識・技術を修得し、自ら主体的に学び卒業研究を行い ソロリサイタルと卒業公演で発表する	
メ ジ ャ ー 科 目	専攻共通 音楽理論 音楽史 科目	音楽理論 音楽史(I)	ソルフェージュ(II) 和声学(I) 楽式論 音楽史(II)	和声学(III) 対位法(I)(II)	和声学(IV)	
	主専攻 科目群	バレエエクステンション(I) テクニク・モダン・コンテンポラリー(I) アナライズクラス(I) 舞踊レパートリークラス(I)	バレエエクステンション(II) テクニク・モダン・コンテンポラリー(II) アナライズクラス(II) 舞踊レパートリークラス(II)	バレエエクステンション(III) テクニク・モダン・コンテンポラリー(III) アナライズクラス(III) 舞踊レパートリークラス(III)	バレエエクステンション(IV) テクニク・モダン・コンテンポラリー(IV) アナライズクラス(IV) 舞踊レパートリークラス(IV) ソロリサイタル（舞踊） 卒業公演	
	Minor & Second Major 科目群	Minor (副専攻実技) Second Major (第2主専攻実技)	ピアノMinor(II) 声楽Minor(II) 器楽Minor(II)	ピアノMinor(III) 声楽Minor(III) 器楽Minor(III) 作曲Minor(II) ピアノSecond Major(I)	ピアノMinor(IV) 声楽Minor(IV) 器楽Minor(IV) 作曲Minor(II) ピアノSecond Major(II) 声楽Second Major(II) 器楽Second Major(II) 作曲Second Major(II)	
	アンサンブル科目群	全専攻共通 舞踊専攻	合唱(I) ウィンド・オーケストラ(I) Vocal Training	合唱(II) ウィンド・オーケストラ(II) Vocal Training	合唱(III) ウィンド・オーケストラ(III)	合唱(IV) ウィンド・オーケストラ(IV)
	選択必修科目群	音楽学各論	音楽学各論	音楽学各論	音楽学各論	
	その他 音楽専門教育 科目群	ピアノ分野	伴奏実習(I)	伴奏実習(II) ピアノ重奏I	伴奏実習(III) ピアノ重奏II オルガン研究 遺楽低音奏法 ドイツ歌曲唱法	伴奏実習(IV) ピアノ重奏III チェンバロ研究
		声楽分野		イタリア歌曲唱法 日本歌曲唱法 声楽アンサンブル	フランス歌曲唱法 音声学	
作曲分野		ミュージック・コミュニケーション講座 論文の書き方 文献の読み方 コンピュータ作譜法(I)(II) 音楽療法概論	宗教曲 楽論論	管弦楽法 楽曲研究(ロマン派) 楽曲研究(近代) コンピュータ音楽 音楽によるアウトリーチ（講義）		
その他の 音楽専門分野		音楽療法基礎演習	舞台概論	指揮法 スコア・リーディング 伴奏法 合奏（和楽器を含む）	音楽によるアウトリーチ（実習）	